

第 1 4 1 回(令和7年7月)情報処理技能検定試験(データベース) 4 級問題

<問 題>

- 各テキストデータ（日本語シフト J I S、C S V形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3 桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータは DB4 フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は 2 0 分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

仕入先マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	仕入 C O	長整数型	10
	仕入先名	テキスト型	フレンズ
	担当者名	テキスト型	玉田 ひな

※仕入先マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

購入テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	購入 C O	長整数型	101
	仕入 C O	長整数型	50
	商品名	テキスト型	ドーナツ
	購入金額	長整数型	690

<処理条件>

仕入先名がさくらの仕入一覧表を作成する。

- それぞれの仕入 C O を関連付けしなさい。
<出力例>のとおり、それぞれの項目を選択しなさい。
仕入先名が“さくら”を抽出しなさい。
[処理結果件数：6 件]

- 表を作成しなさい。

表題は“仕入一覧表（仕入先名さくら）”とする。

データの並び順は購入金額の昇順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

仕入一覧表（仕入先名さくら）			
購入 C O	仕入先名	商品名	購入金額
106	さくら	黒糖あめ	840
		}	
102	さくら	キャラメル	2,760

第141回(令和7年7月)情報処理技能検定試験(データベース)3級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB3 フォルダ内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

担当者マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	担当者CO	長整数型	101
	担当者名	テキスト型	久住 慎二
	エリアCO	長整数型	2

※担当者マスタ.csvの1行目は項目名とする。

エリアマスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	エリアCO	長整数型	1
	エリア名	テキスト型	関東

※エリアマスタ.csvの1行目は項目名とする。

売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	担当者CO	長整数型	101
○	売上年月	長整数型	202504
	売上額	長整数型	1640800

<処理条件>

担当者別に集計した売上額一覧表を作成する。

- それぞれの担当者CO・エリアCOを関連付けしなさい。
担当者CO・担当者名・エリア名ごとに売上額を集計（合計）しなさい。
[処理結果件数：7件]
- 表を作成しなさい。
表題は“担当者別売上額一覧表”とする。
データの並び順は売上額の降順とし、売上額は通貨表示とする。
表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

担当者別売上額一覧表			
担当者CO	担当者名	エリア名	売上額
103	山岸 雅貴	九州	¥14,310,000
		}	
102	進藤 裕	関東	¥6,898,800

第141回(令和7年7月)情報処理技能検定試験(データベース)2級問題

<問題>

- 各テキストデータ（日本語シフトJIS、CSV形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータはDB2フォルダー内のデータを使用する。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

顧客マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	101
	顧客名	テキスト型	水上 大央
	ランクCO	長整数型	4

※顧客マスタ.csvの1行目は項目名とする。

ランクマスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	ランクCO	長整数型	1
	ランク	テキスト型	Sランク
	還元率	倍精度浮動小数点型	0.1

※ランクマスタ.csvの1行目は項目名とする。

請求テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	101
○	請求年月	長整数型	202504
	請求額	長整数型	19000

累積請求テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客CO	長整数型	101
○	請求年月	長整数型	202501
	請求額	長整数型	11600

<処理条件>

- 3か月間の請求を追加し、合計ポイントが8,000以上の顧客別一覧表を作成する。
- <請求テーブル>のすべてのレコードを<累積請求テーブル>に追加しなさい。
[追加件数：360件]
- <累積請求テーブル>・<顧客マスタ>・<ランクマスタ>の顧客CO・ランクCOを関連付けしなさい。
顧客CO・請求年月ごとにポイントを求めなさい。
 $\text{ポイント} = \text{請求額} \times \text{還元率}$
[処理結果件数：720件]
- 顧客CO・顧客名・ランクごとにポイントを集計（合計）しなさい。
ポイントの集計は“合計ポイント”とする。
合計ポイントが8,000以上を抽出しなさい。
[処理結果件数：6件]
- 表を作成しなさい。
表題は“顧客別合計ポイント一覧表（8,000以上）”とする。
データの並び順は合計ポイントの昇順とし、表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

顧客別合計ポイント一覧表（8,000以上）				
顧客CO	顧客名	ランク	合計ポイント	
218	山岡 穂花	Sランク	8,000	
		}		
182	水上 大地	Sランク	9,060	

第 1 4 1 回(令和 7 年 7 月)情報処理技能検定試験(データベース) 1 級問題

<問 題>

- 各テキストデータ（日本語シフト J I S、C S V 形式）を使用して<テーブル定義>を基にテーブルを作成し、<処理フロー>および<処理条件>に従って<出力例>のような表を完成し、印刷しなさい。
文字は左揃え、数値は桁揃えとし、3 桁ごとにコンマをつけること。
- テキストデータは DB1 フォルダ内のデータを使用する。
- 試験時間は 3 0 分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<テーブル定義>

商品マスタ

KEY	項目名	データ型	データ例
○	商品 C O	長整数型	101
	商品名	テキスト型	ロールパン
	単価	長整数型	110
	区分 C O	長整数型	1100

※商品マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

顧客マスタ

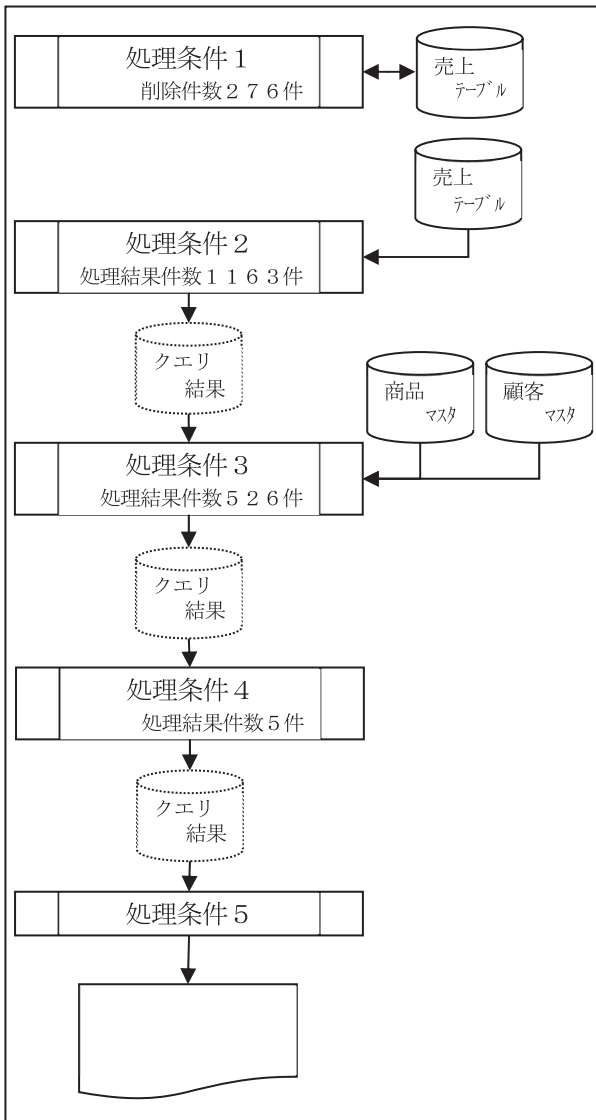
KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客 C O	長整数型	11
	顧客名	テキスト型	ブルーム
	値引率	倍精度浮動小数点型	0.1

※顧客マスタ.csv の 1 行目は項目名とする。

売上テーブル

KEY	項目名	データ型	データ例
○	顧客 C O	長整数型	11
○	売上日	日付/時刻型	2025/5/7
○	商品 C O	長整数型	207
	数量	長整数型	90

<処理フロー>



<処理条件>

6 月に複数回購入した顧客の 1 社当たりの売上を商品ごとに平均した一覧表を作成する。

- 売上日が 2025/5/31 以前のレコードを削除する。
- 顧客 C O・商品 C O が重複するデータの顧客 C O・商品 C O・売上日・数量を抽出する。
- 顧客 C O・商品 C O・商品名ごとに売上日を集計（カウント）し、金額を集計（合計）する。
金額＝単価×数量×（1－値引率）
売上日の集計は“回数”とする。
- 商品 C O・商品名ごとに回数・金額を集計（平均）する。
回数の集計は“平均回数”、金額の集計は“平均金額”とする。
平均回数が 4 以上を抽出する。
- 表を作成する。

表題は“リピート購入一覧表（平均 4 回以上）”とする。

データの並び順は平均回数の昇順とする。

平均回数は小数第 1 位未満四捨五入の表示とし、平均金額は整数未満四捨五入の表示とする。

表の形式は<出力例>のとおりとする。

<出力例>

リピート購入一覧表（平均 4 回以上）

商品 C O	商品名	平均回数	平均金額
196	カフェラテ	4.0	145,464
	}		
128	肉まん	5.7	83,697